

MAR-1005-1106

TESオイル GP 30

合成系ガスエンジン油

ガスエンジンによるトータルエネルギーシステム（以下ガスエンジンTESと略す）とは、都市ガスを燃料として施設内に設置されているガスエンジンを駆動して電力や動力の供給を行うとともに、その排熱を利用して施設内の給湯や冷暖房を行うものです。このシステムに使用されるガスエンジン油は、常に高温状態に晒される厳しい使用条件となります。

TESオイル GP 30はガスエンジンTES用に最適な油で、熱・酸化安定性、清浄分散性に優れ、また触媒目詰まり対策を施した高性能オイルです。

●特 長

1. 熱・酸化安定性に優れています

ガスエンジンは熱負荷が高いため、潤滑油は長時間高温にさらされ、酸化劣化しやすい状況にあります。

TESオイル GP 30は、基油の一部に合成油を用い、厳選した酸化防止剤を配合することで、優れた熱・酸化安定性を発揮します。

2. 燃焼室内を清浄に保ちます

TESオイル GP 30は清浄分散性にすぐれており、エンジン燃焼室内のデポジットを減少、点火プラグの汚れ防止などにその性能を発揮します。

3. その他

TESオイル GP 30は、燃焼生成物が細かくかつ軟らかい粒子となるよう添加剤が配合されており、触媒が目詰まりしにくくなっています。

●オイル交換時期

エンジンメーカーの取扱説明書に従ってください。

●荷 姿

200lドラム、20lペール缶

●TESオイル GP 30の代表性状

SAE粘度グレード		30
色	(ASTM)	L2.0
密度	(15℃)	0.890
動 粘 度	(40℃)	69.60
	(100℃)	10.31
粘 度 指 数		134
引 火 点 (COC)	℃	256
流 動 点	℃	-15.0
硫 酸 灰 分	mass%	0.47
酸 価	mgKOH/g	0.51
塩 基 価 (塩酸法)	mgKOH/g	4.23
さび止め性 (蒸留水, 60℃, 24h)		さびなし
消防法危険物分類		第4石油類

※代表性状値は、商品の改定等により予告せずに変更場合があります。
(2011年5月)



取扱上の注意

▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

 注意 取扱上の 注意事項	●エンジンが熱い時の油の抜取りは、火傷の危険があります。エンジンが冷めてから抜取って下さい。 ●目に入ると炎症を起こすことがあります。取り扱う際は保護眼鏡を使用する等目に入らないようにして下さい。 ●皮膚に触れると炎症を起こすことがあります。取り扱う際は保護手袋を使用する等皮膚に触れないようにして下さい。 ●飲まないで下さい（飲むと下痢、嘔吐します）。 ●子供の手の届かない所に置いて下さい。 ●使用に際しては、事前に当該油種の「商品安全データシート」（MSDS）を参照して下さい。「商品安全データシート」については商品購入先にご用命願います。
応急処置	●目に入った場合は、清浄な水で十分に洗い、医師の診断を受けて下さい。 ●皮膚に触れた場合は、水と石けんで十分に洗って下さい。 ●飲み込んだ場合は、無理に吐き出さずに、直ちに医師の診断を受けて下さい。
廃油・廃容器 の処置	●空容器に圧力をかけないで下さい。圧力をかけると破裂することがあります。 ●容器は溶接、加熱、穴あけまたは切断しないで下さい。爆発を伴って残留物が発火することがあります。 ●処理方法は法令で義務付けられています。法令に従い適正に処理して下さい。 不明な場合は購入先にご相談のうえ処理して下さい。
保管方法	ゴミ、水分などの混入防止のため使用後は密栓して下さい。 直射日光を避け、暗所に保管して下さい。